

12月22日（火）

2AB 男子と1Bが 素敵な授業を公開しました

今年度教壇に立つことになった教師6名が市内外から集まり、瑞浪北中において研修を行いました。授業研究会を通して、教師としてのスキルアップに取り組みました。

この研修では、本校のK教諭が受け持つ2年AB組男子の体育と、Y教諭が受け持つ1年B組の授業が研究授業として公開されました。どちらの授業も、生徒が生き生きとしており、活気のある授業でした。



体育の授業で取り組んだのは、器械運動の前方屈腕倒立回転跳び。この時間は、膝を伸ばして飛ぶことが課題でした。

何度も何度も練習を繰り返しながら、録画した映像を見ながら自分のフォームを確認しました。そんな中、膝がうまく伸びている生徒の発言の中から「(脚を)槍の^{やり}ように」という言葉が飛び出てからは、少しずつフォームが変わってきました。仲間の言葉でイメージがつかめ、映像で実際のフォームを確認する……その連続が技の上達につながっていました。



英語で扱った表現は“How can we go to ~”
“How far is it?”. 授業者のY教諭に、生徒たちが市内の名所を教えるという活動に取り組みました。

ペアになって、市民図書館、化石公園、サイエンスワールド、鶴ヶ城跡などの名所を教え合う活動では、全員がペアになって大きな声で会話を楽しみました。ペアが替わっても、笑いありジェスチャーありの楽しい会話が続いていました。

